

窓から差し込む光明に希望が見える！

下記は、2月28日に実施した、3年生の同窓会入会式での校長挨拶です。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

3月6日の卒業式まで残すところあとわずかです。

卒業と同時に皆さんは、この山潟中学校を卒業した先輩方の仲間入りをします。まだ、卒業前ではありますが、今日は一足早い同窓会への入会をお祝いする会となります。

もしかしたら、今ここにいるこの校舎は、いつの日にか、新しく建て替えられたり、この場所には存在しないことになるかもしれません。何らかの事情で、「山潟中」という名前そのものがなくなることだってあるかもしれません。でも、この山潟中学校の卒業生であるという一点のみでつながる同窓会は、学校の存在そのものが、皆さんの心の中にずっとずっと生き続ける無形の宝物だと思っています。

今年で創立40周年を迎えた山潟中学校ですが、これまで8062人の先輩方が、この学校を巣立っていきました。卒業は、母校や友人や後輩や先生方との別れでもあります。それと同時にこの山潟中学校を心のふるさとする諸先輩や、君たちが卒業した後に卒業するたくさんの後輩の皆さんとの、新たな出会いへの扉でもあります。

今後、同窓生としていろいろな出会いがあり、お互いが助け合う場面や、同窓生として同窓会の皆さんの笑顔に救われる場面も出てくるかもしれません。そんな新たな出会いを誘う同窓会への入会を心からお祝いします。

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

自分も、年に何度か同窓会の集まりにいろいろな立場で出席しますが、自分にとってはそれはとてもとても楽しく懐かしいひとときです。しかし、この頃、「同窓生」とか「同級生」という言葉を耳にすると、実は、拉致被害者の「横田めぐみ」さんのことが脳裏をよぎることが多々あります。

その理由として、拉致被害者家族とともに、拉致問題に熱心に取り組んでいる、当時新潟小学校や寄居中学校の同級生を中心とした「横田めぐみさんと再会を誓う同級生の会」の存在を思い浮かべるからです。

昨年11月に、新潟市で、全国の政令都市の校長先生方による大規模な研修会が行われました。その際、記念講演会でお話をいただいたのが蓮池薫さんでした。

今でも忘れません。今から約20年前の平成14年(2002年)10月15日、拉致被害者5人が日本に帰国するビックニュースが飛び込んできました。蓮池さんはそのうちの一人です。当時、私が勤務する中学校にたくさんの報道陣が押し寄せました。何事かと驚きましたが、私の隣のクラスの担任の先生が横田めぐみさんの中学校の同級生で、コメントを求めに来たのです。

講演での、拉致された当日の生々しい回想、帰国までの北朝鮮での苦難の生活、帰国後の問題解決への道のり、等々淡々と話す蓮池さんの姿に、想像を絶する出来事の重さをあらためて痛感しました。引き続き登壇したのが、「横田めぐみさんと再会を誓う同級生の会」代表の方でした。小学校の卒業文集のコピーを携え、蓮池さんと同様、拉致問題の解決を切々と訴えたのです。

めぐみさんは卒業文集の中で、「将来の私」と題して、将来自分がい描いている職業等をいくつか嬉しそうに掲げながら、最後にこう綴っています。

「これはあくまで私の理想だが、能力と夢と現実につながった将来にしたいと思っている。」と・・・・・・・・。

拉致問題を風化させないために、また大切な人権教育の一環として、学校でもDVD『めぐみ』等の教材を活用しながら授業を行っています。当事者でしかわからない苦悩やせつなさは計り知れないばかりですが、今後も引き続き真剣に取り組まなければならない指導内容だと考えています。

さて、「窓」は「窓のある部屋」を意味することから「学校」を表すと言われています。窓のない学校などはないと思いますが、明治28年(1895年)に当時の文部省が設定した学校建設のルールの名残で、学校の教室は次のように造られていることが多いそうです。

- ① 教室の形状は長方形
- ② 教室の窓の向きは、南または西南、東南
- ③ 外からの光が生徒の左側から入るように

確かに山潟中もこのような構造になっています。明治時代は照明器具がなかったために外からの明かりを取り入れる必要があったからで、③は、右利きの人が多いからだと言われています。つまり、廊下側と反対の外が見える窓は、子どもたちの左側にあるということです。

同じ窓のある部屋、つまり同じ学校、同じ学級で過ごした仲間の組織が同窓会であり、その当事者が同窓生と言われているわけです。

いよいよ卒業まであと5日。長い冬に別れを告げ、教室には白い光が燦然と差し込む季節がまたやってきます。光は希望の象徴です。卒業生の未来にも、そして拉致問題にも、必ずや希望の光が差し込んでほしいものです。

春よ来い！早く来い！！